

おおまち

ボランティアニュース

発行 大町市社会福祉協議会内
大町市ボランティアセンター
長野県大町市大町1129
(東町 総合福祉センター内)
TEL (0261) 22-1501
FAX (0261) 22-7071
URL <http://www.omachishakyo.org/>

お互いのまのまちづくり

福祉啓発標語

入選作品発表会

ボランティア研集会で発表と表彰

今回は、300点の応募をいただきました。内訳は、小学校低学年の部25点、小学校高学年の部16点、一般の部6点でした。入選作品の発表と各部門の最優秀賞の表彰は、1月31日に開催された「大町市ボランティア交流研究集会」の席上で行われました。

各部門の最優秀賞の方に、標語に込めた思いを伺いました。

小学校低学年の部

西小二年 上條真穂さん

あいさつは

みんなのこころ つなぐもの

学校の授業で考えた。普段から、あいさつは大事と心掛けていた。あいさつすると、心と心が近くなる気がする。



賞状を手にする上條さん



標語最優秀賞表彰

小学校高学年の部

東小六年

柄澤安佳里さん

「ありがとう」の一言で「花が咲く」
みんなが広げる 福祉の輪

2学期の仲よし旬間で「花咲山」という取り組みがある。花形のカードに、友達の良いところやうれしかった言葉、感謝の気持ちをみんなが書く。黒い台紙にはった花形のカードを思い浮かべながら書いた。ありがたうは、相手も自分もうれしい気持ちになるいい言葉と思い作った。

入選作品を紹介します。

小学校低学年の部

※優秀賞 東小三年 太田瑞莉さん

「ごめんなさい」

ちよっこのゆうきで なかなおり

※優秀賞 北小三年 勝野 琴さん

気持ちよく

やさしいきもちで 声かける

※佳作 東小三年 降旗星介さん

「ごめんなさい」

しょうじきな心で すっきりと

※佳作 北小三年 栗林慮雨さん

あいさつで

友だちとどん ぶてていく

※佳作 北小三年 榎野湧水さん

自分から

声をかけよう 気持ちよく

※佳作 北小三年 松澤将太さん

やさしくね

「一人じゃないよ だいじょうぶ」

※佳作 北小三年 山口采己さん

ありがとう

みんながようこぶ あい言葉

小学校高学年の部

※優秀賞 西小四年 滝田真真さん

あいさつや

みんなの笑顔で 町づくり

※優秀賞 西小四年 丸山紗英さん

やさしさ

勇気にしよう 声がけを

※優秀賞 東小六年 門松郁乃さん

お年寄り元気で暮らせる大町市

笑顔でいっぱい あふれてる

※佳作 東小六年 太田颯貴さん

たくさん

笑顔が花咲く 大町市

※佳作 東小六年 清水大輔さん

やさしさ

明るいあいさつ 町づくり

※佳作 東小六年 降旗美宙さん

地域の輪

力を合わせて 広めよう

※佳作 東小六年 宮嶋航太さん

一人ずつ

つなげていこう キズナ

一般の部

※優秀賞 平 田邊一弘さん

家族の輪

地域の輪になり 福祉の輪

※優秀賞 大町 山崎一彦さん

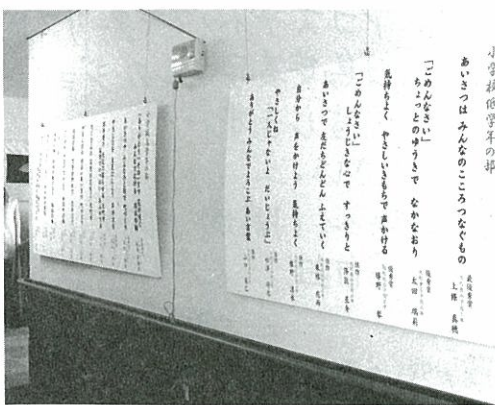
福祉 ロで言うより 手をかす勇気

※佳作 大町 市川尊典さん

老人の知恵を生かして若人と

地域社会にまちづくり

入選作品は、大町市総合福祉センター2階廊下に掲示してありますので、ご来館の際にご覧ください。



入選作品掲示中

登録ボランティアグループ紹介

ブルーローズ

その18

◎立ち上げのきっかけは...

5年前に、平公民館主催の「アロマテラピー検定講座」を受講したメンバーでサークルを立ち上げました。

◎名前の由来は...

みんなで話し合う中で「ブルーローズ」という候補が出ました。ブルーローズ=青いバラ。とてもめずらしく特別なバラという事で、私たちもそんな存在になっていたら良いな、と思い名付けました。

◎どんな活動をしていますか...

毎月第2水曜日に大町市総合福祉センターで、アロマの勉強会をしています。その他に、月3回程度、介護施設に出向きアロマボランティア活動をしています。

◎メッセージ

ブルーローズでは、私たちと一緒に活動してくれるメンバーを大募集しています。アロマ初心者でも大歓迎です♪
春には、介護に使えるアロマの講習会(タイトル、日程は未定)を予定しています。是非、ご参加ください。

安心して活動するために

ボランティア活動保険
加入しましょう!!

ボランティア活動保険は、ボランティアがボランティア活動中の事故によりケガをした場合や、他人の物を壊したことにより損害賠償責任を負わされた場合に保険金が支払われます。

また、ボランティア活動場所と自宅との往復途上の事故や熱中症、ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償されます。

- ・補償期間は、4月1日～3月31日
- ・27年度の掛金は、Aプラン300円 Bプラン450円
中途加入の場合も、上記金額です。
- ・加入できる方は、大町市ボランティアセンターに登録された団体・個人です。
- ・登録されている団体・個人には、1人140円の保険料補助を行います。
- ・現在加入されている方は、3月31日で補償期間が切れます。早めの更新手続きをお勧めします。
- ・団体で加入されている方には、代表者に更新書類をお送りします。
- ・加入は、1人1口です。重複加入に注意してください。
- ・更新手続きは、3月から受付開始します。
また、中途加入は随時受け付けています。
- ・問い合わせ先：大町市ボランティアセンター TEL 22-1501



初めに活動発表として、白馬村協会の山岸事務局長から、神城断層地震当日の様子や災害ボランティアセンターの立ち上げと運営の取り組みについて報告いただきました。次に長野県社協の本藤企画員から、災害時だけでなく日頃の顔の見える関係づくりの大切さについて、また、大町市社協丸山主事より、神城断層



講演する中橋先生

1月31日(土) サン・アルプス大町で、自治会やボランティア団体、小地域福祉ネットワークなどのボランティアに関心をもつ市民の皆さん170人に参加いただき、口支え合い・助け合える地域づくりの口をテーマに、大町市ボランティア交流研究集会を開催しました。

講演は、県内の災害時に現地に入り、災害ボランティアセンターの運営支援などを行っている、NPO法人地域交流センター 中橋徹也先生。

地震直後からの、白馬村、小谷村の被災者の様子を交えながらお話しいただきました。また、先生からの違った角度からの設問を通して、地域のつながりの大切さ、顔の見える地域づくりを考える機会となりました。

参加者のアンケートから
◆実際に聞き取った話に、人ごとではないことを痛感。日常の隣近所の付き合いが薄れている現在、出不精の高齢者にも参加できるサロン等の開催をより多く計画していきたい。

◆やはり向こう三軒両隣、そして近所が大切です。普段の付き合いが大事だと思いました。

◆今は都会と同じ。近所のお付き合いも希薄になっている中、支え合いマップも大事。今年は、町内でも力を入れていこうということになっている。など、多くの感想をいただきました。

NPO法人北アルプスの風 共同作業所がんばりやさん
開所10周年 記念イベント ご案内

名店街の共同作業所 がんばりやさんは、今年4月に開所10周年を迎えます。地域の皆さんに支えられたおかげと、感謝の意味を込めて、記念イベントを企画しました。その第1弾として、アコースティックギタリスト吉川忠英さんとトワエモアの白鳥英美子さんのジョイントコンサート～うた景色～を開催します。

みなさん、是非聞きにきてください。

日時：4月11日(土) 午後2時～(開場1時)

会場：文化会館 大ホール 全席自由

チケット代金：一般.....3000円

小中学生・障がいのある方...2500円

未就学児(座席使用の場合)1000円

チケット購入・問い合わせ先：共同作業所 がんばりやさん

TEL 23-3423 FAX 85-2270